



一般社団法人  
**長崎青年協会**

平成 27 年



8 月号

一般社団法人  
長崎青年協会 憲章

我々は会員の团结と  
相互扶助の精神の基に  
自己の建設と会員の親睦を図り  
もって地域社会の発展に  
寄与する事を目的とする

**8~9月行事予定**

- |            |                          |
|------------|--------------------------|
| 8月 25 日    | 定時例会（出島交流会館）             |
| 8月 29・30 日 | 長崎☆夏の「やっぱり、じげもん！よかもん！大祭」 |
| 9月 23 日    | 第一回おくんち親睦広場全体設営          |
| 9月 24 日    | 定時例会（出島交流会館）             |
| 9月 27 日    | ふうせんバレーボール大会             |
| 9月 27 日    | 第二回おくんち親睦広場全体設営          |

青年協会のいま  
現役会員数

**61 名**

平成 27 年 8 月現在

**会長挨拶**



第 47 期会長

猛暑の日々、皆様如何お過ごしでしょうか。

当会は、7月 25 日（土）、みなとまつりに花火の警備及びエコリサイクルブースの参加協力をして参りました。岩永委員長には、企画会議から当日まで運営・人員の配置と尽力して頂き、本当に疲れ様でした。

続いて 8月 1 日（土）2 日（日）には当会の夏のビックイベント青少年育成事業（サマーキャンプ）が行なわれました。今年は、南島原市加津佐町にて行いました。当初、委員会が予定していたキャンプ場が梅雨の大霖で土砂崩れが起き、急遽予定地を変更しなければいけない状況になりました。そういう予想外の出来事が起こったにも関わらず、委員会メンバーのスピード感溢れる行動力でキャンプを迎える事が出来ました。企画委員会の皆さんには子供達の安心・安全を第一に考えた企画・運営をして頂き、感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

また、8月 8 日（土）には平和の灯、9 日（日）には平和祈念式典と今年は被爆 70 周年という節目の年を迎えるに当たり、改めて平和への思い・誓いを考えさせられました。

当会にとって今月は非常にハードなスケジュールの月になります。会員の皆さんのがあってこそ出来る事業ばかりです。力を合わせて乗り切っていきましょう。

そして、10月には江戸町公園おくんち親睦広場が控えております。気持ちを新たに切り替え準備に取り組んで行き、今年度スローガンの元、会員皆で取り組んで行きたいと思いますので、ご協力の程、よろしくお願ひ致します。

**桂 雄剛**

8月の旬（ブルーベリー） 詳細は 4 P へ

**新人会員紹介**



北島 憲太郎君 (29 歳)  
(きたじま けんたろう)

勤務先：ソニー生命保険株式会社  
会社 PR：全てはお客様のために！！

趣味・特技：釣り

自己 PR：新しい事にどんどんチャレンジして  
いきます



松尾 武文君 (26 歳)  
(まつお たけふみ)

勤務先：株式会社 文具  
会社 PR：事務機器・事務用品・オフィス家具  
幅広くサポート致します

趣味・特技：登山

自己 PR：海・山、アウトドア全般好きです

株 A B C 不動産



浜町店 TEL 816-3232  
長崎駅前店 TEL 811-3232  
長崎大学前 TEL 849-3232

「青年協会会報誌を見た」で、  
仲介手数料 10% 割引致します

OB 松本 貞臣

親和観光

寿し・割烹



印刷・自費出版・画廊  
絵画・ポストカード・本・額装【展示販売】

有限会社 桂石材

ご先祖に永遠の安らぎと

有 限 会 社

桂 石 材

墓碑・墓地・戒名彫込・施工販売  
市内各所墓地紹介いたします

〒851-2127 長崎県西彼杵郡長与町高田郷425-3  
TEL. 095-818-7400 FAX. 095-818-8400

会員 桂 雄剛



Jネットレンタカーカー  
長崎市宝町 3-20  
TEL 095-818-7400  
FAX 095-818-8400

会員 松下道

## 7月定時(納涼)例会 (ホテルニュー長崎)



平成 27 年 7 月 21 日 (火) 7 月定時例会が執り行われた。

初めに桂会長より、「いよいよ 10 日後に開催される青少年育成事業(サマーキャンプ)、当会の二大事業の一つと言えるこの事業こそマンパワーを發揮する大事な機会です。皆さんの協力をお願いします」と挨拶があり、続いて各委員会より下記の報告があった。

総務例会委員会：今月定時(納涼)例会参加のお礼

広報委員会：7 月号発送報告、広報活動の参加協力のお願い

事業委員会：おくんち事業への協力のお願い

企画委員会：サマーキャンプ成功への意欲と参加協力のお願い

新人涉外委員会：2 名の新人会員の紹介、みなとまつり及び平和の灯への参加協力のお願い



そして、同好会報告では「Active 同好会」の今田君から報告があった。(詳細は 4 ページ NYA 掲示板記載)  
7 月誕生者祝いと続き、一旦休憩の後、納涼例会へと移った。

納涼例会では、和やかな雰囲気のなかスキルアップと楽しさを兼ねた企画が行われ、大いに盛り上がった。暑気払いもでき、これから続く事業に向け銳意を養えた会であった。最後に、青年協会の歌と続き、7 月定時例会が閉会した。

## 青少年育成事業「わくわく サマーキャンプ！」

「来年もまた参加したい！」解散式が終わった後に大きなリュックを背負って家族と歩く参加者の子供の 1 人が満面の笑顔で言つてくれた。開催した我々にとって最高の褒め言葉だった。

平成 27 年 8 月 1 日 (土) 2 日 (日)、青少年育成事業(サマーキャンプ)が開催された。今回訪れた南島原市加津佐町にある野田浜海水浴キャンプ場には海に隣接する松林があり、天然の日除けと海風で、様々な企画後の休憩場所や暑さ対策にもってこいの場所だった。両日共に最高気温 31 度と猛暑日の晴天の中、48 名の子供たちとのサマーキャンプが始まった。



### 1日目

親元を離れ初対面の子供達と 2 日間過ごす不安と、これから始まるサマーキャンプへの期待を抱えながら、子供たちは江戸町公園に続々と集合した。班ごとに整列後、桂会長からの挨拶や、注意事項の説明、班長・副班長の紹介等の出発式を終え、バスで現地に向かった。

到着後、まずは自分達の寝床を確保するためのテント設営。既に班のみんなと打ち解けている子供もいたが設営を班全員で協力する事で、さらに子供達同士の距離が縮まっていた。設営が完了後、昼食の弁当を班ごとに食べた。

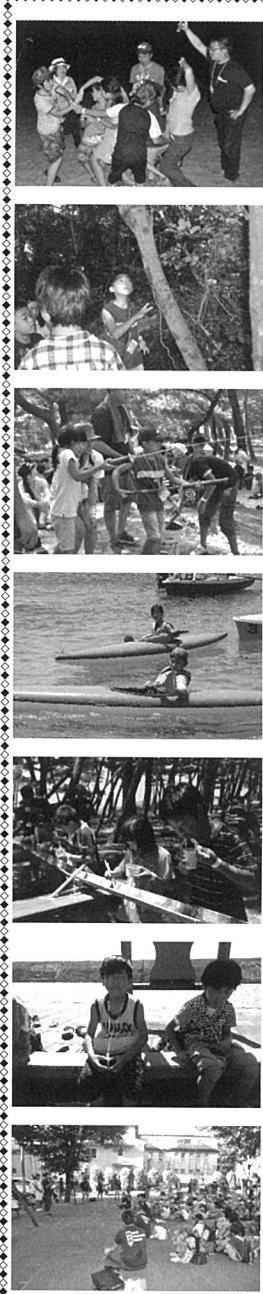
さて、今回のメインイベントのイルカウォッチングである。野生のイルカなので、会えない不安と会いたい気持ちを抱きながら乗船した。20 分程船に揺られていると、一人の子供が「あーついたーっ！」と海面から出ている背びれを見つけて叫んだ。船は速度を落とし、子供たちは身を乗り出して他にいないものかを探していた。すると約 10 頭の群れをなしているイルカが続々登場し、子供イルカもいて親に寄り添いながら泳いでいた。初めて野生のイルカを見た子供も多く、みんな興奮していた。

下船後キャンプ場に戻り、海水浴前に、水難救済会の皆さんによる「水難救済ボランティア教室」が行われた。海の危険生物の説明や、海に流されたときの対処法を子供たちと実践しながら説明して頂いた。熱心に聞く子供たちは改めて海での危険を認識できたと思う。水難救済会の皆さん、ありがとうございました。

さて、待ちに待った海水浴、我先にと海に走り出す後ろ姿は、毎年恒例の夏の風物詩である。この野田浜海水浴場は、遠浅のため小さな子供でも遊べる空間が広いため、子供たちは元気に泳いで走りまわっていた。泳ぎ疲れた後は、なんと岩村・岩永コンビのカキ氷屋さんが開かれた。みんな、おかわりをねだるほどタイミングといい、味といい好評だった。

シャワーの後、2 日目の朝の企画「カブトムシ採り」の事前準備を行った。岡安・北島コンビがエサ仕掛けを子供たちに伝授した。バナナ & 焼酎を使ったエサで班ごとにカブトムシが好きそうな木を選び、罠をしかけた。結果が楽しみである。日も傾き始めたころ、子供達のお腹も空く時間になり、夕食は荒木室長率いる食事担当のスペシャルカレーと B B Q である。子供達のお腹は大満足になり、特にカレーは好評だった。





次に長崎大学学生ボランティアによる「人間知恵の輪」が海辺で行われた。班ごとに分かれ、中央に寄り、右手同士、左手同士を各々握り、握ったまま輪になるまでみんなで動いて解く、というゲームである。みんなで考え、動かないと出来ないため、今日の班の团结力が問われるようで、全班それぞれに声を掛け合いながら、盛り上がった。そして、本日最後の企画である花火を皆で楽しんだ後、就寝となり 1 日目が終了した。

## 2日目

日の出と共に波の音や昨日からの興奮が冷めないことで起床時間よりも早く起きた子供達もいた。さあ一発目の企画「カブトムシ採り」である。洗面とラジオ体操を済ませた子供達は、昨日仕掛けた罠の場所に班ごとに足早に向かった。結果はカブトムシ（メス）一匹、クワガタムシ一匹と残念だったが、前日に教わったエサの作り方を思い出し、次の機会にチャレンジしてもらいたい。

朝食を取った後、竹の水鉄砲作り、佐藤・田中・常盤トリオにより作り方の説明をしながら実際 1 つ作成して見せてあげた、子供たちに何人かはすぐに要領を得、見本よりも素晴らしい出来のものが続々登場した。さすがである。

次に今回 2 回目の海水浴、今度は海水浴中に B & G 海洋センターでローボート体験をするために場所を変更した。徒歩で 15 分程度の前浜海水浴場である。初日の野田浜と違って、遠浅ではなく海の傾斜大きいため遊泳範囲の奥行きを狭め横長にし細心の注意を払った。昨日の疲れを微塵も見せない子供たちは、より一層元気に泳いでおり、仲良くなれた新たな友達とはしゃいでいた。ローボート体験では 1 人用、4・5 人用のボートがあり、交互に乗りながら楽しんでいた。特に 1 人用は軽いため、小回りが利き、スピードも出るため難しい反面、面白そうだった。

元のキャンプ場に戻り今回最後の食事（昼食）である。メインは竹で作られた流しそうめん。他はおにぎりにトウモロコシ等。キャンプならではの手作りの流し台に群がる子供達を見て、改めてそうめんに対する子供達の人気を再確認した。

昼食後はシャワーと着替えを終え、帰る準備である。テントの片付けとゴミ拾いをし、来たときよりも綺麗に！そして、もう終わりかと寂しい気持ちになりながら、最後の共同作業を行っていた。

そして、全員この 2 日間のサマーキャンプの思い出を日記としてしおりに書き込んだ後、長崎へ帰るバスに乗り込んだ。

最後に、帰る途中に寄ることのできる小浜で「日本一長い足湯」を体験した。さらに、温泉卵も食べることができ、子供たちは少し元気を取り戻していた。

これで 2 日間の企画が全て終了した。重たい荷物を抱え、子供達が江戸町公園に到着。解散式も終わり、保護者を見つけるとホッとした表情になり、張っていた緊張も取れ、疲れがでたのではないだろうか。



あっという間の 2 日間であったが、大きな怪我もなく子供達を無事保護者の元へ返すことができ、委員会メンバーには安堵の表情があった。何ヶ月も前から準備と事業完了まで本当に疲れ様でした。最後に今回のサマーキャンプにご協力頂いた関係各所の皆様、ボランティアの皆様、ありがとうございました。

## ながさきみなとまつり



7 月 25 日（土）、26 日（日）、ながさきみなとまつりに参加する予定だったが台風の影響により 26 日のイベント全てがキャンセルとなり、25 日のみの参加となった。今年もエコリサイクルベース（ごみ収集所）の管理と花火警備を行った。台風は近づいていたものの当日は晴天で花火も無事打ち上げられた。会員も 20 人強の規定以上の参加人数で岩永委員長の思いと会員の長崎を愛する心の表れだと実感した。来場者のマナーもよく大きなトラブルもなく無事終了した。



## [NYA掲示板] O B 還暦祝賀会



7月11日(土)、料亭橋本にて還暦祝賀会が執り行われた。今年は井上章O B、永田吉朗O B、渡辺秀孝O Bの3名が還暦を迎えた。現役会員からは桂会長をはじめ6名が出席させて頂いた。諸先輩ならではの門外不出の余興(お祓い)に会場は笑いの渦で盛り上がり、余興の醍醐味を教わった会だった。3名のO Bの先輩方、誠におめでとうございます。そしてお体ご自愛ください。



## [NYA掲示板] Active 同好会



7月12日(日)、熊本県人吉市にある日本三大急流の一つである球磨川をラフティングしました。



今回は6名参加により、全長13Kmのコースを約90分かけて下りますが、途中約10mの崖から飛び降りたり、ボートにしがみつかないと落とされる激流が何度もあり、はしゃぎっぱなしでした。次のActiveも予定していますので、多数の参加をお待ちしております!!!



## [NYA掲示板] 会員 荒木訓弘君 第二子ご誕生おめでとう!!

お名前：荒木 訓太郎(しゅうたろう)くん 誕生日：平成27年7月21日

体重：3500g

【荒木君より一言】元気よく育ってください

## NYAとりたて旬ぶらり

(担当ノムランとゆかいな仲間が旬を求めて長崎をぶらぶら食べさるきます)

### 夏の旬「ブルーベリー」編

「プチッ、ジュワー」口の周りにほのかに甘い香りがたちこめ、ほのかな酸味と甘みでとてもおいしく、やみつきになる優しい味でした。ただ、ノムランの手と舌は藍色に染まり、ゆかいな仲間と見せ合いながらはしゃいでいました。

#### 【今回訪れた場所は】

大村市弥勒寺町にある「おおむら夢ファームシュシュ」から南へ徒歩3分程行った畑。30本程殊らに生えている高さ2・3mの木に早く採ってと言わんばかりに可愛く生っていました。無農薬栽培なので、その場で食べることができます。

#### 【さっそく狩りと狩るコツ】

「おおむら夢ファームシュシュ」の中島先生に聞いた、「色がついてブルーム(白い粉)のついているものや、実の裏側まで色づいたものを選びましょう、狩るコツは特になく、熟しているものならば簡単にぽろっと摘み取れます。やさしく採ってください。」

要領も教えて頂いたところで、ノムラン率いるゆかいな仲間で収穫させて頂き、その場でパクリパクリ。そのまま収穫した分全て食べてしまいそうだったので、今回は加工に挑戦しました。そうロールケーキづくり、とても甘い生クリームをとても甘い香りのスポンジに薄く塗り、あとはブルーベリーをふんだんに乗せ、手巻き寿司のように巻き上げる、最後に生クリームとブルーベリーでデコレーション。早速その場でいただきました。甘い生クリームと酸味があるブルーベリーが最高のバランスであっという間にになりました。

最後に、「おおむら夢ファームシュシュ」の中島先生、お忙しい中の取材を快く受けて頂き、また丁寧に説明して下さって本当に世話をになりました。

